

2. 「CAN-DO リスト」について

☆ 「CAN-DO リスト」とは…

- ① 「英語を使って具体的にどのようなことができるか」をリスト化したもの。それが、リストになっている場合には、「CAN-DO リスト」と呼ばれます。
- ② 「CAN-DO リスト」でリスト化された項目は、「これはできているが、あれはできていない」をチェックするものではありません。また、「将来できていてほしい(=wish list)」という「将来の夢」を羅列したものでもありません。

Can-do を目標にすることの意味

「…Can-do 基準を取り入れることは大変意味のあることだが、一つ注意しなければならない点がある。それは、教師が Can-do の目標に向けてどんなに一生懸命教えても、生徒が目標となっている Can-do に対して、Yes, I can. と自信を持って言えるようにならなければ意味がない、ということである。つまり、Can-do を目標化しても、教師が「この単元では～という Can-do を教えるんだ」と意気込んで、dialogue の暗記、Can-do を実現するための基本表現のドリル、あるいは、パターン練習のような、いわゆる教師中心の授業を展開したのでは、教師は Can-do を教えても、生徒は身につかない、という結果になるだろう。」

上智大学 言語教育研究センター長 吉田 研作 教授

* 日本英語検定協会ホームページ

「外国語ワールドへようこそ」より

● 「CAN-DO リスト」に関連用語。

- ① Common European Framework of Reference for Languages (CEFR:セファール)
ヨーロッパ全体で、外国語の学習者の習得状況を示す際に用いられるガイドラインのこと。(この参照枠は、英語だけではなく、ヨーロッパのすべての言語に適用できる目的で作成されています。)
- ② CEFR-J (セファール-ジェイ)
欧州共通言語参照枠(CEFR)をベースに、日本の英語教育での利用を目的に構築された、新しい英語能力の到達度指標のこと。

文部科学省では、「CAN-DO」を作成するための手引きを Web で公開していますので参考にしてください。また、平成 23 年度より NHK 英語講座では、CEFR に対応した教材のレベル分けをしています。



◇ 「英検 Can-do リスト」に具体的な数値を加えて作成した場合の例です。

【聞く】 教科書準拠の音声CD(WPM150 語程)と同程度の速さで話される身近なことに関する内容を(時には繰り返し話されれば)概ね理解できる。

*「身近なこと」

1. 趣味に関すること、好きな音楽やスポーツのことなど興味・関心のある話題
2. 学校、クラブ活動、週末の話など日常生活の話題
3. 集合場所、乗り物の出発や到着時刻などの簡単なアナウンス
4. 簡単な道案内 (例:Go straight and turn left at the next corner.)

【話す】 身近な話題に関して、自分の考えや意見を5文または 50 語以上で話すことができる。

*「簡単なやりとり」

1. 趣味、クラブ活動など自分の好きなことについてのやりとり
2. 動物、食べ物、スポーツなど物ごとの「好き」「嫌い」についてのやりとり
3. 日常生活の行動 (例:I got up at seven. / I ate some bread for breakfast.)
4. 自分の予定 (例:I'm going to meet my friends.)
5. 簡単な頼みごと (例:Can you open the window, please?)
6. 相手を誘うこと (例:Let's go to a movie tonight.)
7. 簡単な相づち (例:I see. / Really?)

【読む】 使用している教科書と同程度難易度の 700 語程度の英文で、物語や身近なことに関する文章を理解することができる。

*「簡単な物語や身近なこと」

1. 興味・関心のある話題についての簡単な読み物
2. スポーツ、音楽など日常生活の身近な話題についての簡単な文章
3. 伝記や童話など短くて簡単な読み物
4. 日本語の注釈や説明がついた簡単な読み物

【書く】 自分のことや、調べたことについて5文または 50 語以上で書くことができる。

*「自分のことや、調べたこと」

1. 名前、住んでいるところ、家族など簡単な自己紹介
2. 自分の趣味
3. 食べ物、スポーツ、音楽など物ごとの「好き」「嫌い」とその理由
4. 日記
5. 誕生日カード、旅行先からの絵はがき
6. 伝言 (例:Ken called at 3 p.m.)